

鶴田地区内水氾濫対策排水管設置検討委託業務委託
特記仕様書

1. 業務の目的

本業務は、鶴田地区における内水氾濫対策として、堤内地側に水中ポンプを9台設置しており、その排水管を遠賀川水系犬鳴川に堤防乗り越しにて排水するものである。そこで、堤防乗り越しの排水管設置計画検討を行う事を目的とする。

2. 業務名

鶴田地区内水氾濫対策排水管設置検討業務委託

3. 履行場所

福岡県宮若市鶴田地内

4. 準拠規定

- ・ 河川施工令（国土交通省）
- ・ 河川管理施設等構造令、同施行規則（国土交通省）
- ・ 労働安全衛生法施工令、同規則（厚生労働省）
- ・ 河川砂防技術基準（案）（国土交通省）
- ・ 揚排水ポンプ設備技術基準（案）同解説（国土交通省）
- ・ 揚排水ポンプ設備設計指針（案）同解説（国土交通省）
- ・ 救急排水ポンプ設備技術指針・解説（国土交通省）
- ・ ダム・堰施設技術基準（案）（国土交通省）
- ・ 日本工業規格（JIS）
- ・ 日本標準規格（JES）
- ・ 日本電気工業会標準規格（JEM）
- ・ 日本電気学会電気規格調査会標準規格（JEC）
- ・ コンクリート標準示方書（土木学会）
- ・ その他関係法規

5. 業務内容

(1) 現地踏査

計画対象区域について、地勢、土地利用、道路状況等現地を十分に把握する。

(2) 平面、縦横断測量

設計計画に必要な測量として、基準点、水準点、平面、縦横断測量を実施する。

(過年度業務での測量実績があるため、必要に応じて追加測量等を実施する場合)

(3) ポンプ排水管設計

河川堤防を乗り越して横断する配水管の敷設計画を検討する。

- ① 水位標高条件の設定
- ② 配管計画 (比較検討含む)
- ③ 管種・管径の検討
- ④ 全揚程の計算
- ⑤ 構造計算

(4) 護岸設計

ポンプ設備配置のために護岸設計を行う。

- ① 設計計画
- ② 基本事項の検討
- ③ 本体設計
- ④ 付帯施設設計
- ⑤ 施工計画
- ⑥ 図面作成

(5) 堤防乗越し設計

堤防上は市道として利用しているため、市道としての機能を満足するための盛土構造計画を検討する。

- ① 構造の検討
- ② 横断道路縦断計画
- ③ 構造計算

(6) 道路詳細設計 (B)

- ① 設計計画及び施工計画
- ② 平面縦断計画
- ③ 横断設計
- ④ 道路付帯構造物・小構造物設計
- ⑤ 仮設構造物・用排水設計

(7) 数量計算

図面及び仕様書に基づく施工数量や材料の計算を行う。

(8) 報告書作成

(9) 照査

(10) 関係機関協議および協議資料作成

(11) 設計協議

業務着手時、中間時、成果品納入時に行う。